

クラシック+ポピュラーの西洋音楽史

2024.04.14. 改訂

@jun_music_study

<https://note.com/junjunjunpiano>

イベリア半島
(スペイン・ポルトガル)

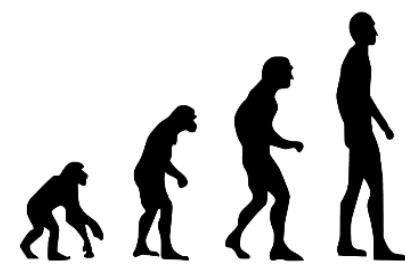
〈イスラム圏〉

〈レコンキスタ〉
(キリスト教徒によるイスラム追い出し運動)

先史時代

歴史時代

古代



太古から音楽が存在。
・狩りに使う弓→弦楽器
・動物のツノや骨→管楽器
・通信のための石や木片
→打楽器

呪術や宗教（雨乞い、弔い）
労働促進（田植えや舟漕ぎ）
求愛などの機能が
あったとされる

ローマ

ギリシャ

メンボタニア

エジプト

アジア

ちなみに
日本は
原始～
旧石器
時代

約1万6500年前～
縄文時代

B.C.10c～
弥生時代

(原始ゲルマン人)

A.D.

ゲルマン民族大移動

395

ローマ帝国分裂

西ローマ帝国
滅亡。

ビサンティン帝国
(東ローマ帝国)

ササン朝
ペルシャ

6c～7c

飛鳥時代
(大和朝廷)

奈良時代
(日本・唐)

平安時代
琵琶

中世

イングランド

ノルマン人 ヴァイキング 登場

ノルマン朝 成立

1215 マグナ・カルタ

封建制・荘園制
・諸民族乱入の
時代が続く

732
イスラムの進出を
フランク王国が
止める

800
カール大帝
「ローマ皇帝」
戴冠

カペー朝
→ ヴァロア朝

フランク王国
の西ヨーロッパ
支配

（キリスト教
との連携）

962
オットー大帝
「ローマ皇帝」戴冠

カトリック
グレゴリオ聖歌
オルガヌム
（ハモリ）の発展
ノートルダム楽派
モテット（モテウス）
…リズムの明確化
★レオニヌス ★ペロティヌス

8c～
9～12c
12～13c
13c後半
14c

単音のお経
(メリスマ、トローブス)
オルガヌム
（ハモリ）の発展
ノートルダム楽派
モテット（モテウス）
…リズムの明確化
★レオニヌス ★ペロティヌス

ギリシャ正教
ビサンティン聖歌
トルコ勢力の台頭
十字軍の派遣・虐殺
トルコ・セルジューク朝が聖地エルサレムを占領

1071
1096～1291

1299
トルコ
オスマン朝
成立

勢力
拡大

1453
オスマン帝国、
ビサンティン帝国を滅ぼす

オスマン・トルコ軍楽
メフェル

打楽器や管楽器の発達

アラブ音楽（マカーム）

アラビア
ウード
シルクロードで
東アジアまで
交流

アジア
ビバ

仏教

6c～7c
飛鳥時代
(大和朝廷)

奈良時代
(日本・唐)

平安時代
琵琶

13～14c
鎌倉時代

14c～
室町時代

イベリア半島
(スペイン・ポルトガル)

〈イスラム圏〉

〈レコンキスタ〉
(キリスト教徒によるイスラム追い出し運動)

1337～1453
百年戦争

イタリア ルネサンス開始
十字軍失敗・ペスト流行で
教会の権威失墜、混乱が続く。
※ハフスフク家が皇帝位世襲するように。

14c
アルス・ノヴァ
…教会からの独立傾向
ポリフォニーの発展
★ヨーム・ド・マショ

1453
オスマン帝国、
ビサンティン帝国を滅ぼす

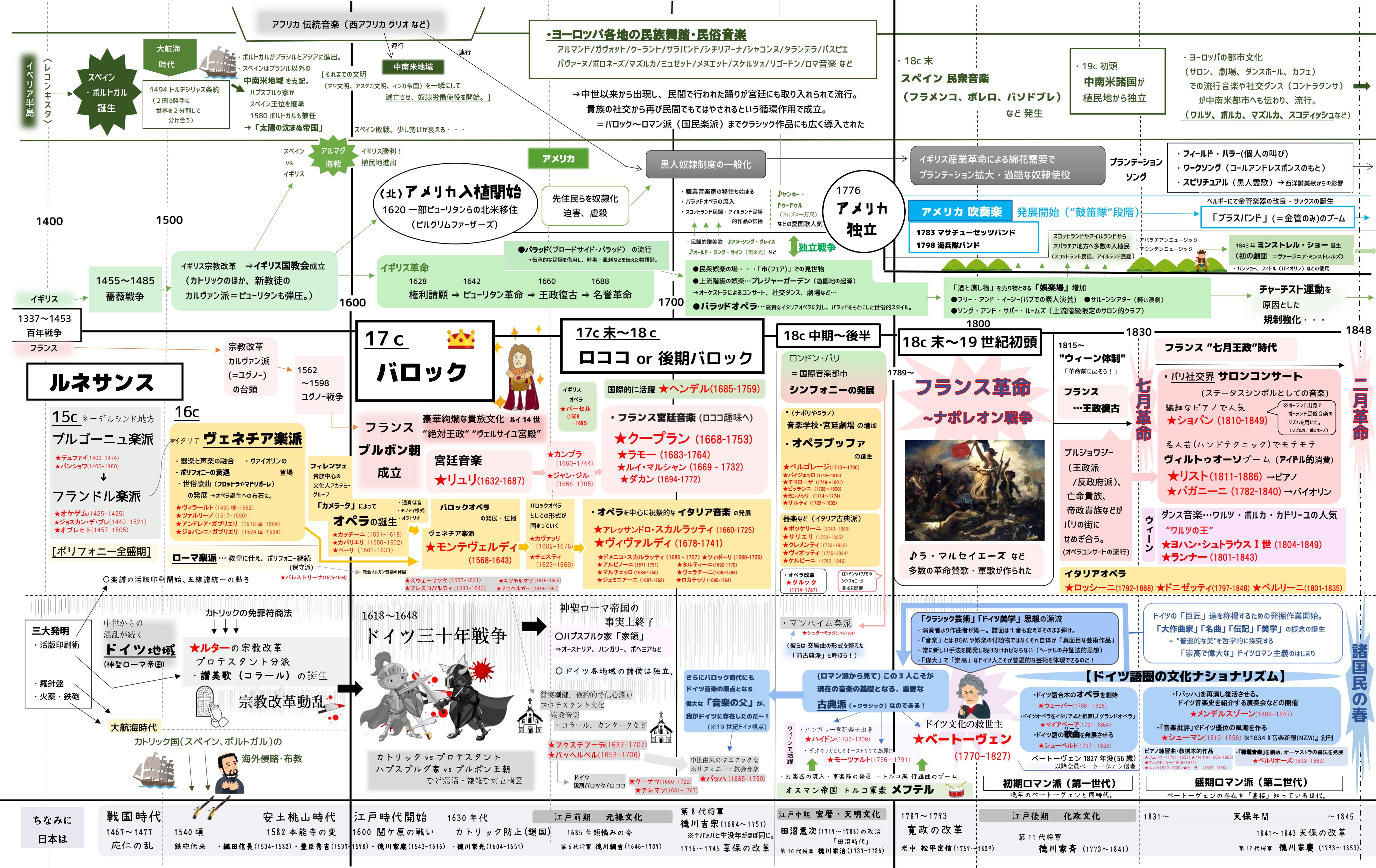
勢力
拡大

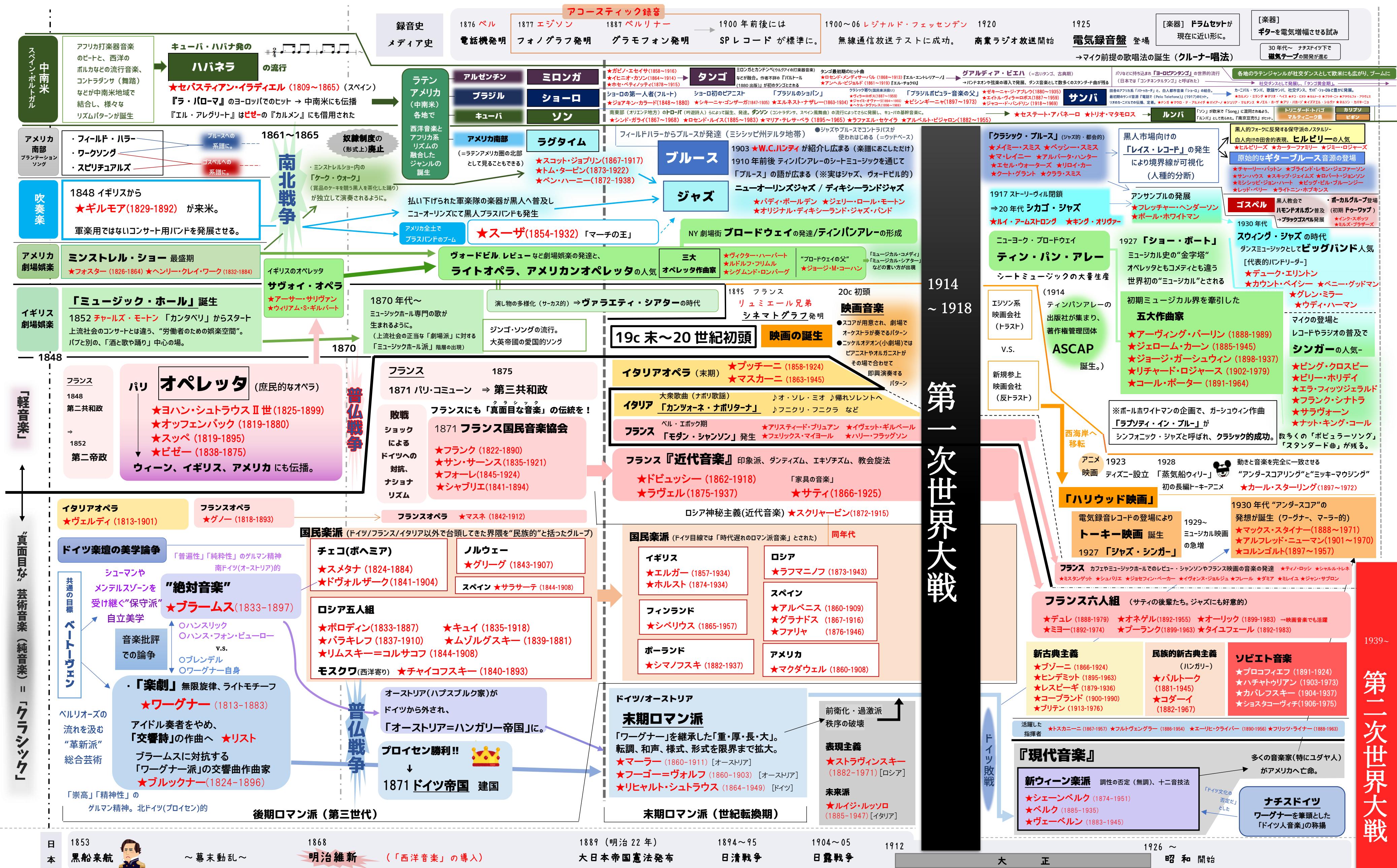
オスマン・トルコ軍楽
メフェル

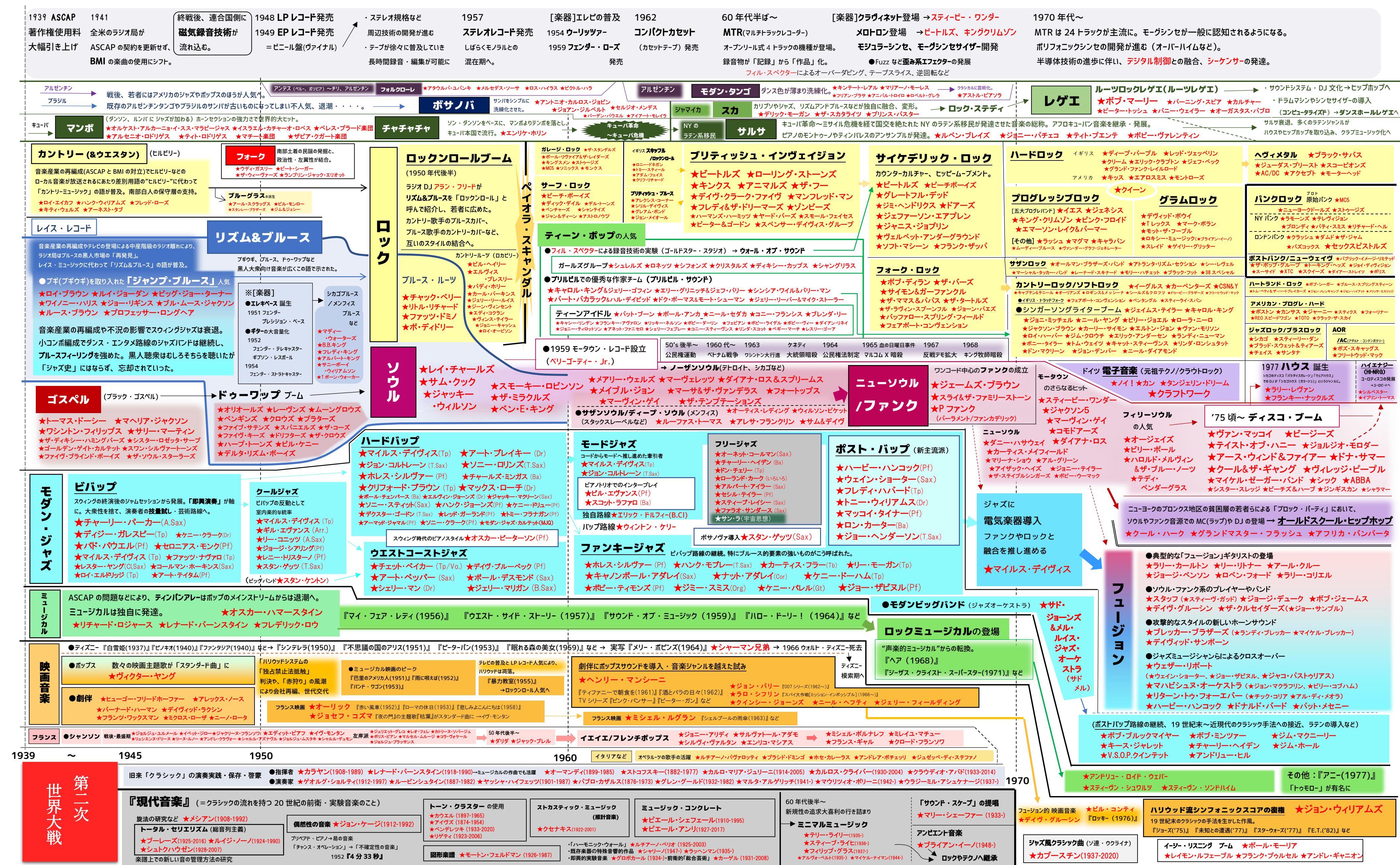
打楽器や管楽器の発達

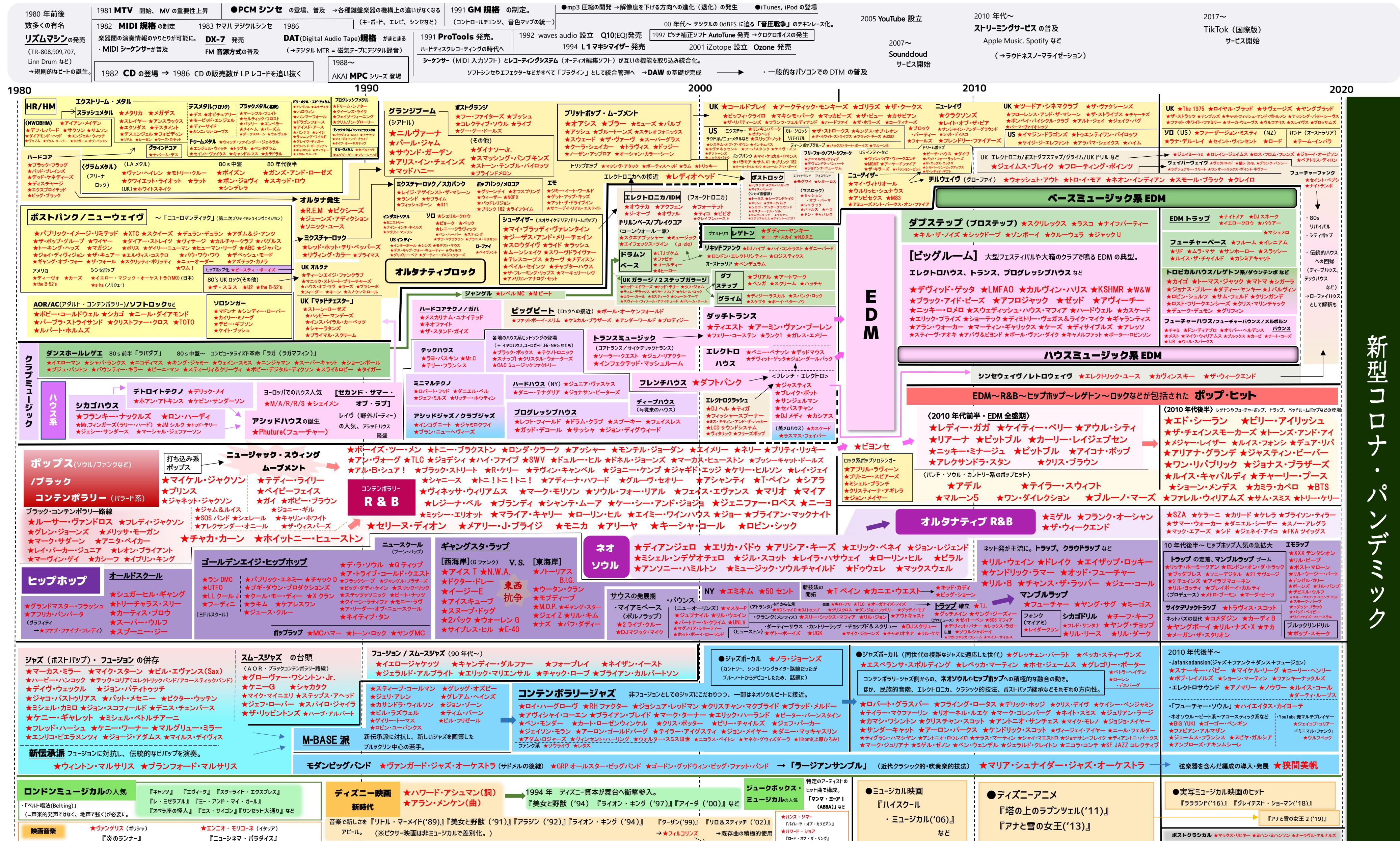
13～14c
鎌倉時代

14c～
室町時代









参考文献

※文献に載っているすべての内容がそのまま図表に反映されている訳ではありません。

●クラシック音楽史(従来の通史)

岡田暁生『西洋音楽史—「クラシック」の黄昏』中公新書, 2005
石丸由理『ともだち音楽史』ドレミ楽譜出版社, 2014
北村英明『いちばんやさしい音楽史』メトロポリタンプレス, 2012
千歳八郎『音楽史—作曲家とその作品』教育芸術社, 1983
久保田慶一編著『音楽史を学ぶ—古代ギリシャから現代まで』教育芸術社, 2017
久保田慶一ほか『はじめての音楽史 増補改訂版—古代ギリシアの音楽から日本の現代音楽まで』音楽之友社, 2009
柴田南雄『音楽史と音楽論』岩波書店, 2014
上尾信也『音楽のヨーロッパ史』講談社現代新書, 2000
加羽沢美濃『ゼロから始めるクラシック入門』メディアファクトリー, 2014
久保田慶一『西洋音楽史100エピソード』教育芸術社, 2012
木石岳編著『はじめての〈脱〉音楽—やさしい現代音楽の作曲法』自由現代社, 2018

●クラシック音楽史(検討・批判・別視点)

岡田暁生『「クラシック音楽」はいつ終わったのか?—音楽史における第一次世界大戦の前後』人文書院, 2010
吉成順『〈クラシック〉と〈ポピュラー〉—公開演奏会と近代音楽文化の成立』アルテスパブリッシング, 2014
樋口裕一『音楽で人は輝く—愛と対立のクラシック』集英社新書, 2011
原博『無視された聴衆—現代音楽の命運』アートユニオン, 1996
上田泰史『パリのサロンと音楽家たち—19世紀社交界への誘い』カワイ出版, 2018
福田公子『19世紀パリのサロン・コンサート—音楽のある社交空間のエレガンス』北星社, 2013
宮本直美『コンサートという文化装置—交響曲とオペラのヨーロッパ近代』岩波現代新書, 2016
渡辺裕『聴衆の誕生—ポスト・モダン時代の音楽文化』春秋社, 1989
石井宏『反音楽史—さらば、ベートーヴェン』新潮社, 2004
かげはら史帆『ベートーヴェン捏造—名プロデューサーは嘘をつく』柏書房, 2018
吉田寛『〈音楽の国ドイツ〉の神話とその起源—ルネサンスから十八世紀(〈音楽の国ドイツ〉の系譜学1)』青弓社, 2013
吉田寛『民謡の発見と〈ドイツ〉の変貌—十八世紀(〈音楽の国ドイツ〉の系譜学2)』青弓社, 2013
吉田寛『絶対音楽の美学と分裂する〈ドイツ〉—十九世紀(〈音楽の国ドイツ〉の系譜学3)』青弓社, 2015
柿沼敏江『〈無調〉の誕生—ドミニナントなき時代の音楽のゆくえ』音楽之友社, 2020
ジャン・コクトー『雄鶏とアルカカン—ジャン・コクトーの音楽小論』池谷竜訳, MyISBN, 2019

●吹奏楽、劇場音楽、映画音楽など

秋山紀夫『吹奏楽の歴史—学問として吹奏楽を知るために』ミュージックエイト, 2013
中野京子『おとのための「オペラ」入門』講談社α文庫, 2009
岡田暁生『オペラの運命—十九世紀を魅了した「一夜の夢」』中公新書, 2001
井野瀬久美恵『大英帝国はミュージック・ホールから』朝日選書, 1990
斎藤偕子『19世紀アメリカのポピュラー・シアター—国民的アイデンティティの形成』論創社, 2010
海野弘『酒場の文化史』講談社学術文庫, 2009
小山内伸『ミュージカル史』中央公論新社, 2016
出口丈人『映画映像史—ムービング・イメージの軌跡』小学館, 2004
北野圭介『新版 ハリウッド100年史講義—夢の工場から夢の王国へ』平凡社新書, 2017
宮本啓『映画音楽への招待』丸善ライブラリー, 1994
柳生すみまろ『映画音楽—その歴史と作曲家』芳賀書店, 1985
谷口章弘『ディズニー・ミュージック—ディズニー映画 音楽の秘密』スタイルノート, 2016
高岡智子『亡命ユダヤ人の映画音楽—20世紀ドイツ音楽からハリウッド、東ドイツへの軌跡』ナカニシヤ出版, 2014

●ポピュラー音楽史(主にアメリカ音楽史概略~ロック史)

奥田恵二『「アメリカ音楽」の誕生—社会・文化の変容の中で』河出書房新社, 2005
大和田俊之『アメリカ音楽史—ミンストレル・ショウ、ブルースからヒップホップまで』講談社新書メチエ, 2011
山室紘一『世界のポピュラー音楽史—アーティストでつづるポピュラー音楽の変遷』ヤマハミュージックメディア, 2012
高増明編『ポピュラー音楽の社会経済学』ナカニシヤ出版, 2013
鈴木道子『アメリカン・ミュージック・ヒーローズ 改訂版—米国ポピュラー音楽の歴史』株ショパン, 2005
當間麗『アメリカン・ルーツ・ミュージックとロックンロール 改訂版』DTP出版, 2014
當間麗『アメリカン・ポピュラー・ミュージック 改訂版』DTP出版, 2014
みの『戦いの音楽史』KADOKAWA, 2021
柴田修平編『CDジャーナルムック MTVロック検定 公式テキストブック』株音楽出版社, 2007
ロック・クラシック研究会編『ロック・クラシック入門—重要アーティスト&名盤徹底ガイド』
海藤哲編『ロックの教科書—大人のためのロックヒストリー』笠倉出版社, 2015

●ジャズ(従来の通史)

澤田俊佑監修『面白いほどよくわかるジャズのすべて—学校で教えない教科書』日本文芸社, 2007
南武成『Jazz It Up! マンガまるごとジャズ100年史』講談社, 2008
菊池成孔+大谷能生『東京大学のアルバート・アイラー—東大ジャズ講義録・歴史編』メディア総合研究所, 2005
菊池成孔+大谷能生『東京大学のアルバート・アイラー—東大ジャズ講義録・キーワード編』メディア総合研究所, 2006

●ジャズ(フュージョン~コンテンポラリージャズ)

笹川孝司編『フュージョン』シンコーミュージック, 2014
柳楽光隆監修『Jazz The New Chapter—ロバート・グラスパーから広がる現代ジャズの地平』シンコーミュージック, 2014
柳楽光隆監修『Jazz The New Chapter2』シンコーミュージック, 2014
柳楽光隆監修『Jazz The New Chapter3』シンコーミュージック, 2015
柳楽光隆監修『Jazz The New Chapter4』シンコーミュージック, 2017
柳楽光隆監修『Jazz The New Chapter5』シンコーミュージック, 2018
柳楽光隆監修『Jazz The New Chapter6』シンコーミュージック, 2020
常盤武彦『ニューヨーク・ジャズ・アップデート—体感する現在進行形ジャズ』小学館, 2018
松坂ゆう子編『隔月刊ジャズ批評 11月号(2015) — 特集「ロバート・グラスパー/ハービー・ハンコック」』ジャズ批評社, 2015

●その他

泉山真奈美ほか著, ロック・クラシック研究会編『ブラック・ミュージック入門』河出書房新社, 2008
世界の音楽編集部編『音楽がわかる世界地図—今と過去、世界各地の音楽・楽器・ミュージシャンが一冊でわかる!』ロコモーションパブリッシング, 2005
石橋純編『中南米の音楽—歌・踊り・祝祭を生きる人々』東京堂出版, 2010
ウイリー・ヲウーパー『リアル・ブラジル音楽—1冊でわかるポケット教養シリーズ』ヤマハミュージックメディア, 2015
みつとみ俊郎『音楽ジャンルって何だろう』新潮選書, 1999

ほか、Wikipedia 各項目や、各ネット記事、YouTube の解説動画、世界史の受験用参考書など多数。